

コロナ関連の労働相談は昨年度より減少

～令和3年度京都府の労働相談実施結果について～

令和4年5月24日
 京都府商工労働観光部
 労働政策課
 075-414-5080

京都府労働相談所（京都テルサ内）で実施した労働相談について、令和3年度の実施結果を取りまとめましたので、お知らせします。

1 相談件数の推移

○令和3年度の労働相談件数は、過去最高であった前年度より 886 件（17.4%）減少して 4,196 件となり、コロナ禍前（令和元年度：4,231 件）の水準に戻った。

○雇用形態別では、正規雇用労働者からの相談(1,918 件)が前年度に比べ 61 件増加し、非正規雇用労働者からの相談（1,638 件）を上回った。

上段 件/下段 %

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相談件数	3,160	3,746	4,231	5,082	4,196
労働者	3,063 (96.9)	3,639 (97.1)	4,074 (96.3)	4,600 (90.5)	3,982 (94.9)
正 規	1,246 (39.4)	1,557 (41.6)	1,840 (43.5)	1,857 (36.5)	1,918 (45.7)
非 正 規	1,450 (45.9)	1,671 (44.6)	1,791 (42.3)	2,193 (43.2)	1,638 (39.0)
その他 ※1	367 (11.6)	411 (11.0)	443 (10.5)	550 (10.8)	426 (10.2)
使用者	64 (2.0)	79 (2.1)	121 (2.9)	310 (6.1)	108 (2.6)
その他 ※2	33 (1.0)	28 (0.7)	36 (0.8)	172 (3.4)	106 (2.5)

※1 求職活動中の者、雇用形態を把握できなかった者等

※2 請負、就労状況を把握できなかった者

2 相談内容の推移

○相談内容別では、前年度より 1,547 件（19.7%）減少して 6,299 件となったが、「職場の人間関係に関すること」は 3.4 ポイント上昇し、1,027 件となった。

○正規・非正規雇用労働者ともに「職場の人間関係に関すること」が最も多かった。

(次頁あり)



	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%
労働条件に関すること	3,220	61.0	3,883	63.0	4,233	62.2	4,405	56.1	3,519	55.9
就業規則 就業規則の作成、周知 等	81	1.5	105	1.7	73	1.1	63	0.8	131	2.1
賃金 賃金未払い、最低賃金 等	568	10.8	736	11.9	876	12.9	1,228	15.7	777	12.3
労働時間、休日・休暇 年次有給休暇、労働時間 等	619	11.7	829	13.5	981	14.4	763	9.7	568	9.0
退職、退職金 退職手続き、退職金未払い 等	605	11.5	684	11.1	685	10.1	633	8.1	685	10.9
労働契約 契約書不交付、契約内容の変更 等	425	8.0	558	9.1	551	8.1	449	5.7	494	7.8
解雇、退職勧奨 ※使用者からの労働契約解除に関する働きかけ	343	6.5	319	5.2	397	5.8	522	6.7	339	5.4
安全衛生 職場環境の整備、安全配慮義務 等	84	1.6	126	2.0	141	2.1	216	2.8	299	4.7
その他の労働条件に関すること 損害賠償、懲戒処分 等	495	9.4	526	8.5	529	7.8	531	6.8	226	3.6
労働組合及び労使関係に関すること 組合結成、労使交渉 等	29	0.5	29	0.5	23	0.3	33	0.4	12	0.2
雇用に関すること 雇止め、配置転換 等	301	5.7	282	4.6	348	5.1	333	4.2	377	6.0
勤労者福祉に関すること 労働保険、健康保険・年金 等	731	13.8	712	11.6	744	10.9	927	11.8	769	12.2
職場の人間関係に関すること 人間関係、パワーハラスメント 等	725	13.7	917	14.9	1,074	15.8	1,011	12.9	1,027	16.3
その他 助成金・補助金、育児介護休業、健康 その他	276	5.2	340	5.5	385	5.7	1,137	14.5	595	9.4
合計	5,282	100.0	6,163	100.0	6,807	100.0	7,846	100.0	6,299	100.0

※相談内容別件数については、1件の相談で複数の相談内容がある場合があるため相談件数と一致しない。
単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計は一致しない。

内容別件数：正規雇用労働者（上位3項目）

順位	令和3年度		令和2年度	
	相談内容	件数	相談内容	件数
1	職場の人間関係に関すること	563	職場の人間関係に関すること	509
2	退職、退職金	402	勤労者福祉に関すること	410
3	勤労者福祉に関すること	351	賃金	360

内容別件数：非正規雇用労働者（上位3項目）

順位	令和3年度		令和2年度	
	相談内容	件数	相談内容	件数
1	職場の人間関係に関すること	387	賃金	682
2	賃金	333	助成金・補助金・その他の問題	434
3	勤労者福祉に関すること	299	職場の人間関係に関すること	405

(次頁あり)

3 新型コロナウイルス感染症に関する相談状況

○新型コロナウイルス感染症に関する相談は前年度より1,160件減少して624件となった。前年度と同様、労働者からは「休業手当」、使用者からは「雇用調整助成金」についての問合せが最も多く、雇用への影響は継続している。

	令和2年度	令和3年度
相談件数	1,784	624
労働者	1,429	535
使用者	249	52
その他	106	37

内容別件数（上位3項目）

順位	労働者		使用者	
	相談内容	件数	相談内容	件数
1	休業手当	161	雇用調整助成金	19
2	労働条件等	75	感染による職場閉鎖	7
3	安全衛生	56	安全衛生	6

4 学生からの相談件数（ブラックバイト相談窓口）

○学生からの相談は、前年度（121件）から横ばいで、122件となった。

○令和3年度は、前年度と比べて「助成金・補助金」の相談が減少した。

労働条件に関することでは、令和2年度は新型コロナウイルスの影響による賃金減少等に関する相談が多く寄せられたが、令和3年度は、アルバイトでの賃金未払いや、退職したいが辞めさせてもらえないといった相談が多かった。

内容別件数（上位3項目）

順位	令和3年度		令和2年度	
	相談内容	件数	相談内容	件数
1	賃金（賃金未払い等）	39	賃金（賃金減少等）	40
2	助成金・補助金・その他の問題	25	助成金・補助金・その他の問題	34
3	退職、退職金	22	労働時間、休日・休暇	21